



修学旅行によせて

私たちの学校生活に制限を余儀なくした新型コロナウイルスも5類相当になり、本校でも修学旅行をかつての東京方面として実施することとなりました。

スローガンは『修楽旅幸』。文字どおり修学旅行を楽しみたい。そんな思いが感じられます。昨年の篠島での立志合宿のスローガンも「楽宿(がっしゅく)～HERO～」でした。皆さんが宿泊行事に「楽しむ」ことを求めていることが伝わってきます。そのスローガンにサブタイトルとして「節度を守り最高の思い出を！！」と加えています。ここであえて「節度」という言葉を用いた理由を説明してくれました。ただ、個人が楽しむだけではない。みんなが楽しむことが大切です。「個人としてすべきことがある」「自分一人ではない」「全員の楽しみを考える」。そのような心掛けが必要だと。それを「節度を守る」という言葉で表現してくれました。自分の楽しみや幸せは仲間の楽しみや幸せとともに、周囲への気遣いや心配りを忘れてはなりません。

仲間と東京都内で行動を共にする。こんな経験はこの先生涯にわたってめったにできない経験です。班別での行動やホテルでの生活など直接的には先生の手や目から離れます。そんな環境のなかで、いかに皆さんが節度を守って楽しむことを経験し、学んでくるのか。それが引率する先生たちの楽しみです。